



確定版

寒川町北部地区の 土地利用検討に伴う意向調査 ～結果報告書～

(令和8年4月15日～5月15日実施)

令和8年9月3日



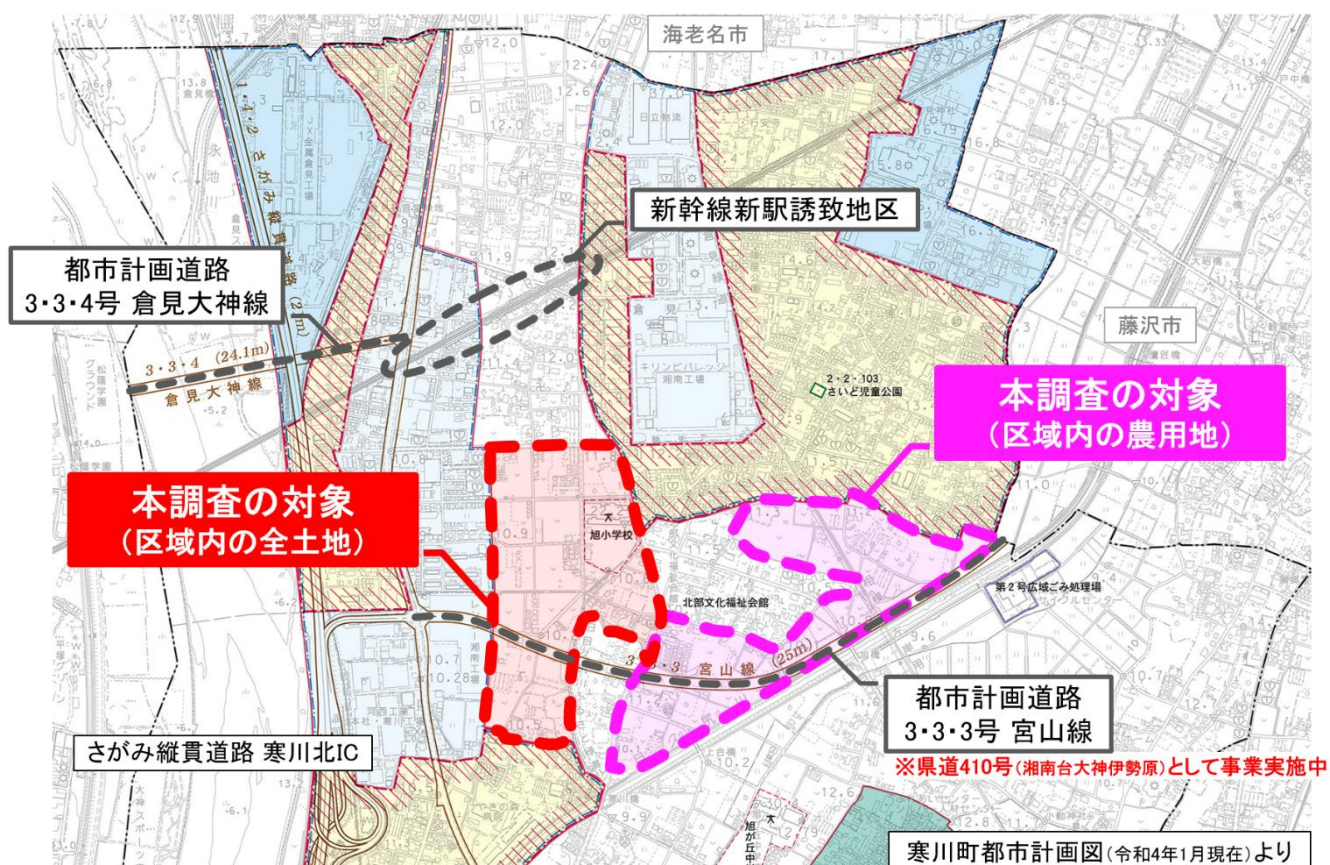
町長室 特命担当
(北部地区土地利用戦略プロジェクト)

令和8年4月15日（水）～5月15日（金）の期間にて実施した「寒川町北部地区の土地利用検討に伴う意向調査」について、最終的な調査結果を取りまとめました。

なお、グラフの構成比は小数点第2位以下を四捨五入しているため、必ずしも合計が100とはなりません。

1. 調査概要

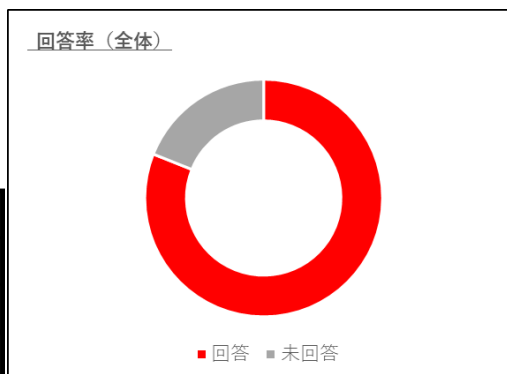
調査期間： 令和8年4月15日（水）～5月15日（金） ※別途訪問による回答依頼
対象者数： 232名（うち18名は送付不可）
調査方法： 郵送による送付 + 訪問による依頼
回答方法： 郵送（返信用封筒）もしくは電子申請システムによる回答等



2. 結果概要

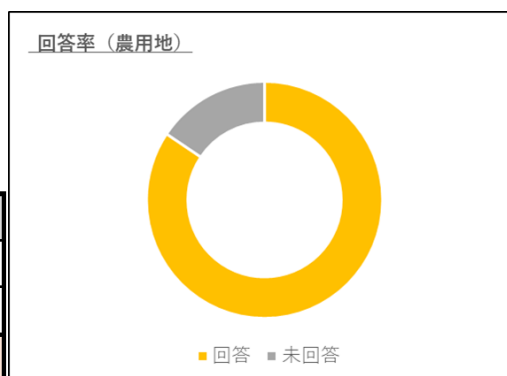
1 - 1. 回答率（全体）

選択肢	回答数[件]	割合[%]
回答	188	81.0
未回答	44	19.0
合計	232	100



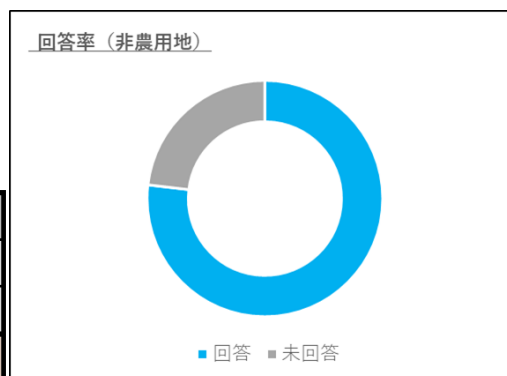
1 - 2. 回答率（農用地のみを所有）

選択肢	回答数[件]	割合[%]
回答	92	84.4
未回答	17	15.6
合計	109	100



1 - 3. 回答率（非農用地のみを所有）

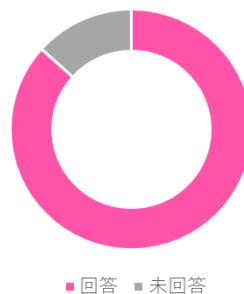
選択肢	回答数[件]	割合[%]
回答	83	76.9
未回答	25	23.1
合計	108	100



I - 4. 回答率（農用地兼非農用地を所有）

選択肢	回答数[件]	割合[%]
回答	13	86.7
未回答	2	13.3
合計	15	100

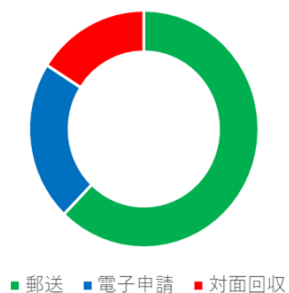
回答率（農用地兼非農用地）



II. 回答方法

選択肢	回答数[件]	割合[%]
郵送	117	62.2
電子申請	41	21.8
対面回収	30	16.0
合計	188	100

回答方法

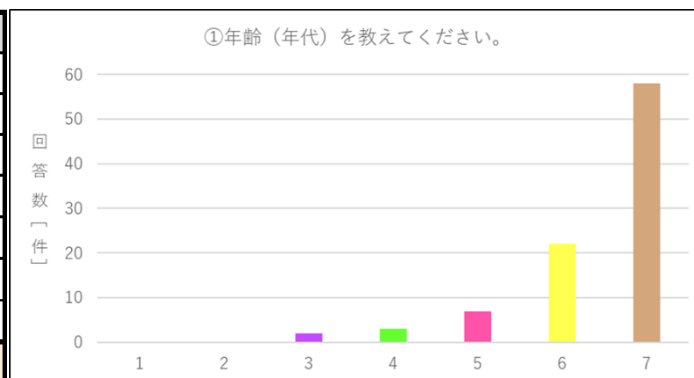


3-1. 実施結果（各設問集計） ～農用地のみを所有～

各設問における集計結果は次のとおりです。（農用地のみを所有の方）

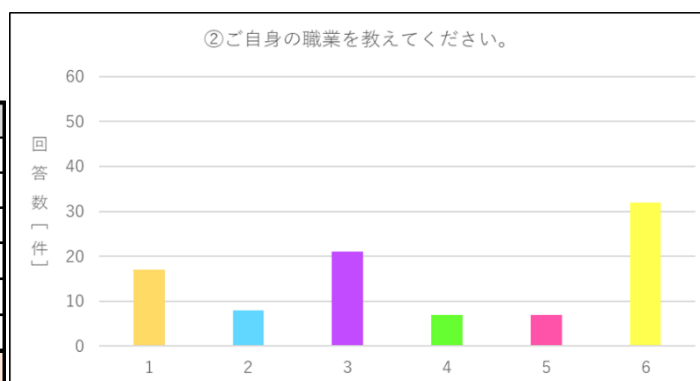
① 年齢（年代）を教えてください。

選択肢	回答数[件]	割合[%]
1. 10歳代	0	0.0
2. 20歳代	0	0.0
3. 30歳代	2	2.2
4. 40歳代	3	3.3
5. 50歳代	7	7.6
6. 60歳代	22	23.9
7. 70歳代以上	58	63.0
合計	92	100



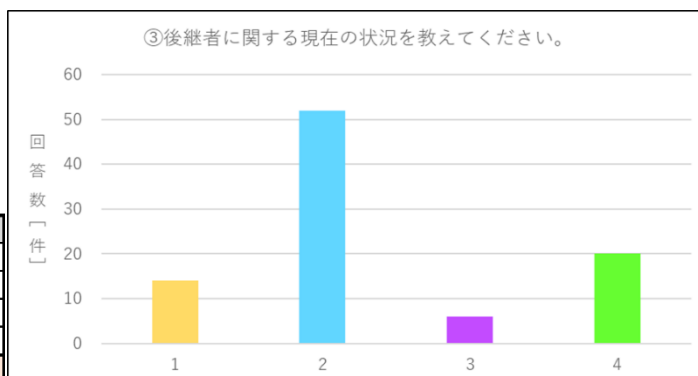
② ご自身の職業を教えてください。

選択肢	回答数[件]	割合[%]
1. 専業農家	17	18.5
2. 第1種兼業農家	8	8.7
3. 第2種兼業農家	21	22.8
4. 会社員・公務員	7	7.6
5. 農業以外の自営業	7	7.6
6. その他	32	34.8
合計	92	100



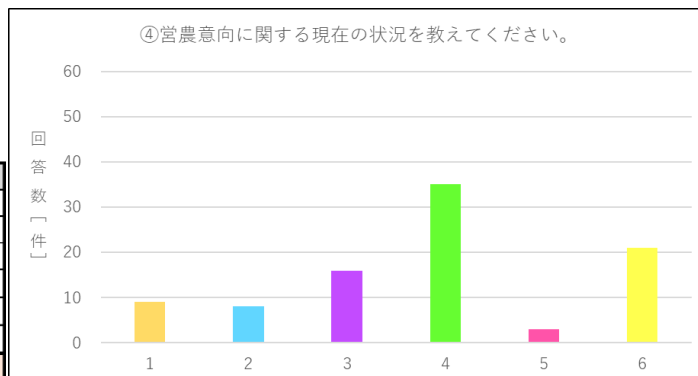
③ 後継者に関する現在の状況を教えてください。

選択肢	回答数[件]	割合[%]
1. 農業の後継者がいる	14	15.2
2. 農業の後継者がいない	52	56.5
3. 農作業を委託している（貸している）	6	6.5
4. 分からない（継いでくれるか不明 など）	20	21.7
合計	92	100



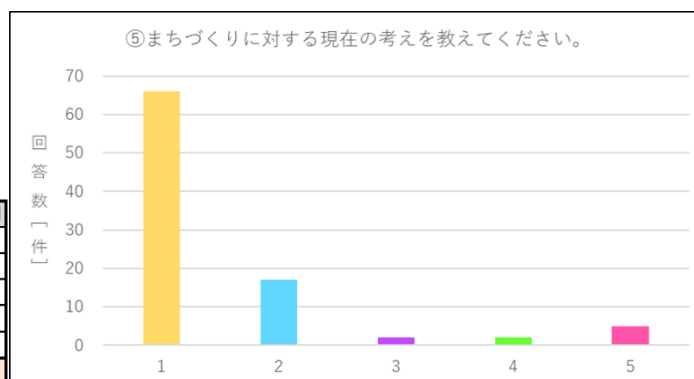
④ 営農意向に関する現在の状況を教えてください。

選択肢	回答数[件]	割合[%]
1. 今後ずっと農業を続けたい	9	9.8
2. 当分の間は農業を続けたい	8	8.7
3. 農業も続けながら、他の土地利用もしたい	16	17.4
4. 農業をやめて、他の土地利用をしたい	35	38.0
5. 農作業を委託している（委託したい）	3	3.3
6. 現時点では分からない	21	22.8
合計	92	100



⑤ まちづくりに対する現在の考えを教えてください。

選択肢	回答数[件]	割合[%]
1. 将来（次世代）のために、検討をするべき	66	71.7
2. どちらかと言えば、検討をするべき	17	18.5
3. どちらかと言えば、検討をするべきではない	2	2.2
4. まちづくりに関する検討をするべきではない	2	2.2
5. その他	5	5.4
合計	92	100

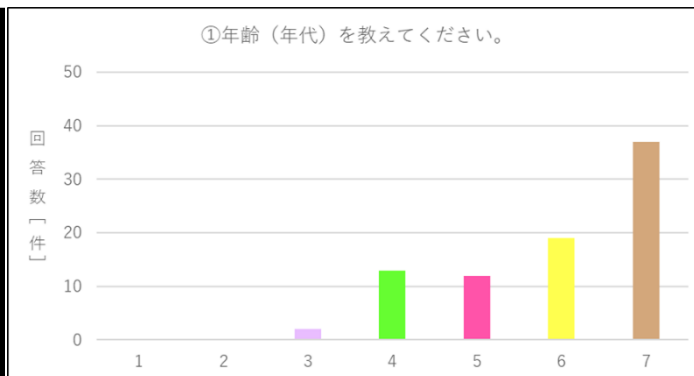


3-2. 実施結果（各設問集計） ～ 非農用地のみを所有～

各設問における集計結果は次のとおりです。（非農用地のみを所有の方）

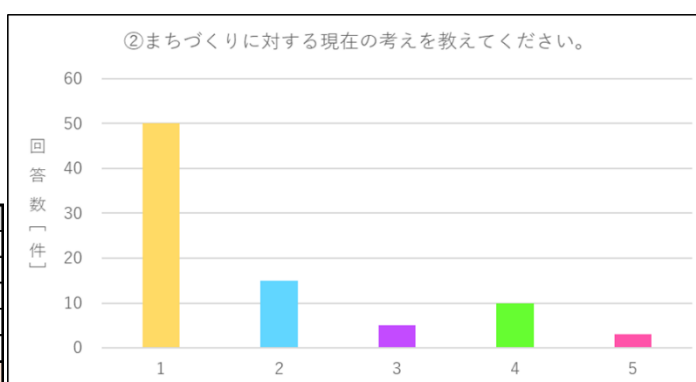
① 年齢（年代）を教えてください。

選択肢	回答数[件]	割合[%]
1. 10歳代	0	0.0
2. 20歳代	0	0.0
3. 30歳代	2	2.4
4. 40歳代	13	15.7
5. 50歳代	12	14.5
6. 60歳代	19	22.9
7. 70歳代以上	37	44.6
合計	83	100



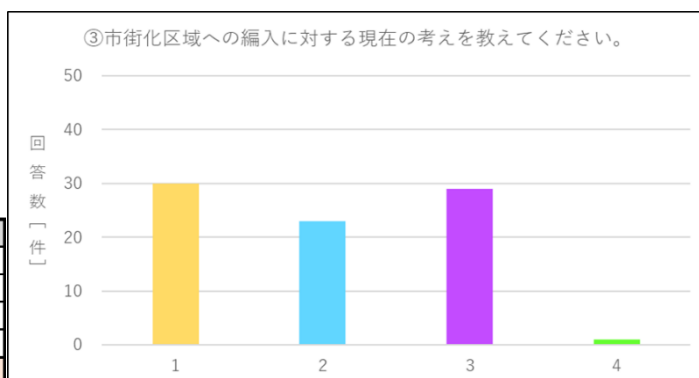
② まちづくりに対する現在の考えを教えてください。

選択肢	回答数[件]	割合[%]
1. 将来（次世代）のために、検討をするべき	50	60.2
2. どちらかと言えば、検討をするべき	15	18.1
3. どちらかと言えば、検討をするべきではない	5	6.0
4. まちづくりに関する検討をするべきではない	10	12.0
5. その他	3	3.6
合計	83	100



③ 市街化区域への編入に対する現在の考えを教えてください。

選択肢	回答数[件]	割合[%]
1. 市街化区域への編入に賛同する	30	36.1
2. 賛同する、賛同しないは条件次第である	23	27.7
3. 市街化区域への編入に賛同しない	29	34.9
4. その他	1	1.2
合計	83	100

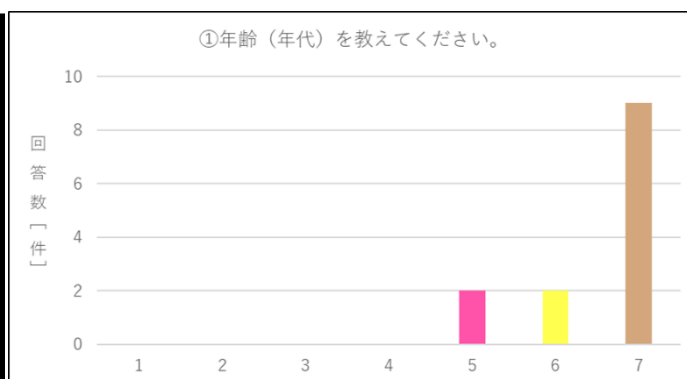


3-3. 実施結果（各設問集計）～農用地兼非農用地を所有～

各設問における集計結果は次のとおりです。（農用地兼非農用地を所有の方）

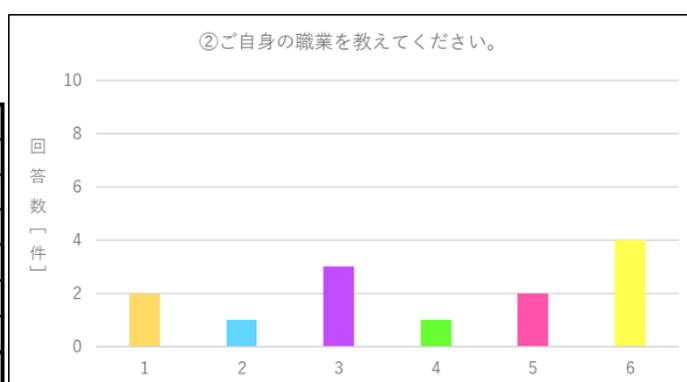
① 年齢（年代）を教えてください。

選択肢	回答数[件]	割合[%]
1. 10歳代	0	0.0
2. 20歳代	0	0.0
3. 30歳代	0	0.0
4. 40歳代	0	0.0
5. 50歳代	2	15.4
6. 60歳代	2	15.4
7. 70歳代以上	9	69.2
合計	13	100



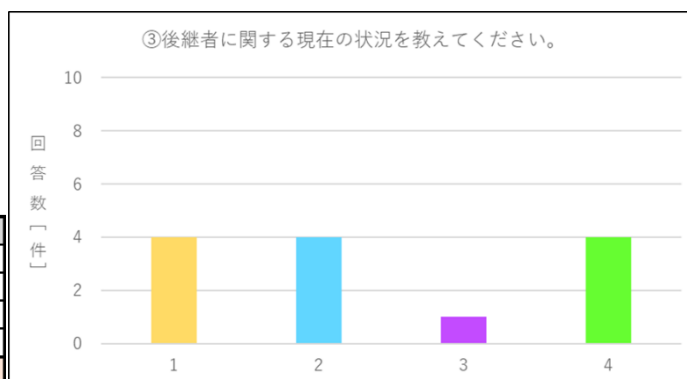
② ご自身の職業を教えてください。

選択肢	回答数[件]	割合[%]
1. 専業農家	2	15.4
2. 第1種兼業農家	1	7.7
3. 第2種兼業農家	3	23.1
4. 会社員・公務員	1	7.7
5. 農業以外の自営業	2	15.4
6. その他	4	30.8
合計	13	100



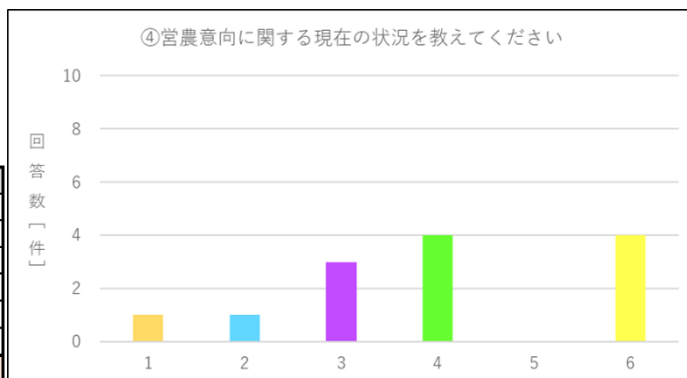
③ 後継者に関する現在の状況を教えてください。

選択肢	回答数[件]	割合[%]
1. 農業の後継者がいる	4	30.8
2. 農業の後継者がいない	4	30.8
3. 農作業を委託している（貸している）	1	7.7
4. 分からない（継いでくれるか不明 など）	4	30.8
合計	13	100



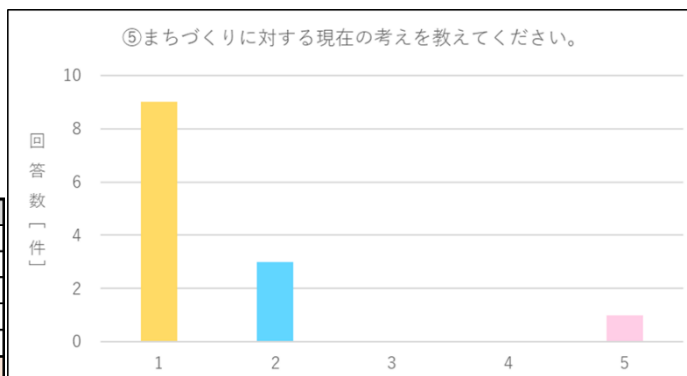
④ 営農意向に関する現在の状況を教えてください。

選択肢	回答数[件]	割合[%]
1. 今後もずっと農業を続けたい	1	7.7
2. 当分の間は農業を続けたい	1	7.7
3. 農業も続けながら、他の土地利用もしたい	3	23.1
4. 農業をやめて、他の土地利用をしたい	4	30.8
5. 農作業を委託している（委託したい）	0	0.0
6. 現時点では分からない	4	30.8
合計	13	100



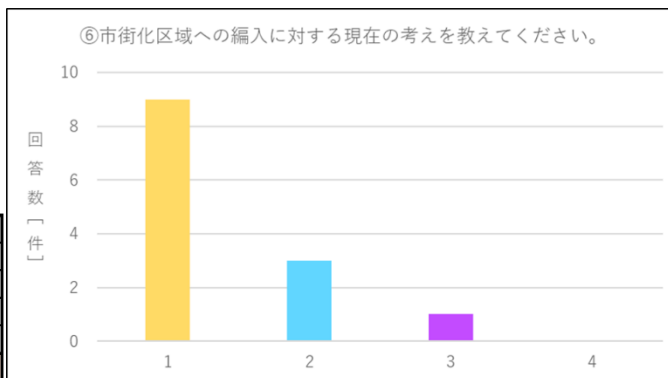
⑤ まちづくりに対する現在の考えを教えてください。

選択肢	回答数[件]	割合[%]
1. 将来（次世代）のために、検討をするべき	9	69.2
2. どちらかと言えば、検討をするべき	3	23.1
3. どちらかと言えば、検討をするべきではない	0	0.0
4. まちづくりに関する検討をするべきではない	0	0.0
5. その他	1	7.7
合計	13	100



⑥ 市街化区域への編入に対する現在の考えを教えてください。

選択肢	回答数[件]	割合[%]
1. 市街化区域への編入に賛同する	9	69.2
2. 賛同する、賛同しないは条件次第である	3	23.1
3. 市街化区域への編入に賛同しない	1	7.7
4. その他	0	0.0
合計	13	100



3-4. 実施結果（クロス集計）

土地利用の構想案作成を見据えて選定した、各項目に対するクロス集計の結果は次のとおりです。

① 所有地の種別 × まちづくりに対する現在の考え

クロス集計項目 ①			所有している土地の種別を教えてください		
		回答	農用地のみ所有している	非農用地(宅地など)のみ所有している	農用地及び非農用地の両方所有している
	回答	回答数	92	83	13
まちづくりに対する現在の考えを教えてください ※全ての方の回答	1. 将来(次世代)のために、検討をするべき	125	66	50	9
	2. どちらかと言えば、検討をするべき	35	17	15	3
	3. どちらかと言えば、検討をするべきではない	7	2	5	0
	4. まちづくりに関する検討をするべきではない	12	2	10	0
	5. その他	9	5	3	1

※対象回答数：n = 188

② 所有地の種別 × 市街化区域への編入に対する考え

クロス集計項目 ②			所有している土地の種別を教えてください		
		回答	農用地のみ所有している	非農用地(宅地など)のみ所有している	農用地及び非農用地の両方所有している
	回答	回答数	92	83	13
市街化区域への編入に対する現在の考えを教えてください ※非農用地所有者、農用地兼非農用地所有者の方の回答	1. 市街化区域への編入に賛同する	39		30	9
	2. 賛同する、賛同しないは条件次第である	26		23	3
	3. 市街化区域への編入に賛同しない	30		29	1
	4. その他	1		1	0

※対象回答数：n = 96

③ 営農意向 × まちづくりに対する現在の考え

クロス集計項目 ③			営農意向に関する現在の状況を教えてください					
		回答	1. 今後もずっと農業を続けたい	2. 当分の間は農業を続けたい	3. 農業も続けながら、他の土地利用もしたい	4. 農業をやめて、他の土地利用をしたい	5. 農作業を委託している（委託したい）	6. 現時点では分らない
	回答	回答数	10	9	19	39	3	25
まちづくりに対する現在の考えを教えてください ※農用地所有者、農用地兼非農用地所有者の方の回答	1. 将来(次世代)のために、検討をするべき	75	3	6	16	33	3	14
	2. どちらかと言えば、検討をするべき	20	5	2	1	5	0	7
	3. どちらかと言えば、検討をするべきではない	2	0	0	1	0	0	1
	4. まちづくりに関する検討をするべきではない	2	2	0	0	0	0	0
	5. その他	6	0	1	1	1	0	3

※対象回答数：n=105

④ 営農意向 × 市街化区域への編入に対する考え

クロス集計項目 ④			営農意向に関する現在の状況を教えてください					
		回答	1. 今後もずっと農業を続けたい	2. 当分の間は農業を続けたい	3. 農業も続けながら、他の土地利用もしたい	4. 農業をやめて、他の土地利用をしたい	5. 農作業を委託している（委託したい）	6. 現時点では分らない
	回答	回答数	1	1	3	4	0	4
市街化区域への編入に対する現在の考えを教えてください ※農用地兼非農用地所有者の方の回答	1. 市街化区域への編入に賛同する	9	0	1	3	4	0	1
	2. 賛同する、賛同しないは条件次第である	3	1	0	0	0	0	2
	3. 市街化区域への編入に賛同しない	1	0	0	0	0	0	1
	4. その他	0	0	0	0	0	0	0

※対象回答数：n=13

⑤ 後継者の有無 × 営農意向

クロス集計項目 ⑤			後継者に関する現在の状況を教えてください			
		回答	1. 農業の後継者がいる	2. 農業の後継者がいない	3. 農作業を委託している (貸している)	4. 分からない (継いでくれるか不明 など)
	回答	回答数	18	56	7	24
営農意向に関する現在の状況を教えてください ※農用地所有者、農用地兼非農用地所有者の方の回答	1. 今後もずっと農業を続けたい	10	7	1	0	2
	2. 当分の間は農業を続けたい	9	2	5	1	1
	3. 農業も続けながら、他の土地利用もしたい	19	8	8	0	3
	4. 農業をやめて、他の土地利用をしたい	39	1	30	5	3
	5. 農作業を委託している(委託したい)	3	0	2	1	0
	6. 現時点では分からない	25	0	10	0	15

※対象回答数：n = 105

⑥ 後継者の有無 × 市街化区域への編入に対する考え

クロス集計項目 ⑥			後継者に関する現在の状況を教えてください			
		回答	1. 農業の後継者がいる	2. 農業の後継者がいない	3. 農作業を委託している (貸している)	4. 分からない (継いでくれるか不明 など)
	回答	回答数	4	4	1	4
市街化区域への編入に対する現在の考えを教えてください ※農用地兼非農用地所有者の方の回答	1. 市街化区域への編入に賛同する	9	3	4	1	1
	2. 賛同する、賛同しないは条件次第である	3	1	0	0	2
	3. 市街化区域への編入に賛同しない	1	0	0	0	1
	4. その他	0	0	0	0	0

※対象回答数：n = 13

⑦ 年齢（年代） × まちづくりに対する現在の考え

クロス集計項目 ⑦			年齢（年代）を教えてください						
		回答	1. 10歳代	2. 20歳代	3. 30歳代	4. 40歳代	5. 50歳代	6. 60歳代	7. 70歳代以上
	回答	回答数	0	0	4	16	21	43	104
まちづくりに対する現在の考えを教えてください ※全ての方の回答	1. 将来（次世代）のために、検討をするべき	125	0	0	3	14	13	26	69
	2. どちらかと言えば、検討をするべき	35	0	0	0	0	5	8	22
	3. どちらかと言えば、検討をするべきではない	7	0	0	1	1	0	2	3
	4. まちづくりに関する検討をするべきではない	12	0	0	0	1	3	3	5
	5. その他	9	0	0	0	0	0	4	5

※対象回答数：n = 188

⑧ 年齢（年代） × 市街化区域への編入に対する考え

クロス集計項目 ⑧			年齢（年代）を教えてください						
		回答	1. 10歳代	2. 20歳代	3. 30歳代	4. 40歳代	5. 50歳代	6. 60歳代	7. 70歳代以上
	回答	回答数	0	0	2	13	14	21	46
市街化区域への編入に対する現在の考えを教えてください ※非農用地所有者、農用地兼非農用地所有者の方の回答	1. 市街化区域への編入に賛同する	39	0	0	1	9	6	5	18
	2. 賛同する、賛同しないは条件次第である	26	0	0	0	1	3	8	14
	3. 市街化区域への編入に賛同しない	30	0	0	1	3	4	8	14
	4. その他	1	0	0	0	0	1	0	0

※対象回答数：n = 96

⑨ 職業 × 営農意向（農地所有者対象）

クロス集計項目 ⑨		回答	ご自身の職業を教えてください					
			1. 専業農家	2. 第1種兼業農家	3. 第2種兼業農家	4. 会社員・公務員	5. 農業以外の自営業	6. その他
	回答	回答数	19	9	24	8	9	36
営農意向に関する現在の状況を教えてください ※農用地所有者、農用地兼非農用地所有者の方の回答	1. 今後もずっと農業を続けたい	10	5	2	2	0	0	1
	2. 当分の間は農業を続けたい	9	3	2	2	0	0	2
	3. 農業も続けながら、他の土地利用もしたい	19	2	3	11	2	1	0
	4. 農業をやめて、他の土地利用をしたい	39	7	0	8	5	6	13
	5. 農作業を委託している（委託したい）	3	0	1	0	0	0	2
	6. 現時点では分からない	25	2	1	1	1	2	18

※対象回答数：n = 105

※クロス集計は、現時点における傾向を把握するために実施したものです。
対象回答数が少ない項目については、結果の解釈に留意が必要です。

4. 調査結果に対する町の考えについて

今回の意向調査では、皆さまから後継者に関する状況や現在の営農意向、まちづくり及び市街化区域への編入に対する考え方など、多くのご回答をいただきました。

調査結果からは、農業を継続したいというご意向も一定程度ある一方で、後継者の不足や回答者の年齢構成等を踏まえると、将来的な農業継続や土地の維持・管理等に不安を抱えている方もいることが伺えました。また、まちづくりや市街化区域への編入に対する考え方についても、積極的な活用を期待するご意見や、慎重な検討を求めるご意見、現時点で判断が難しいというご意見など、多様な考え方があることを確認させていただきました。

なお、本調査は、現時点における土地所有者等の意向を把握することを目的としたものであり、調査結果のみをもって、個別の土地利用や市街化区域への編入の方針を決定するものではありません。

町としては、土地所有者等の皆さまの多様な状況及び考え方を踏まえ、都市的土地利用の検討を一律に進めるのではなく、北部地区が有する農地、既存集落、交通利便性及び周辺環境などとの調和等を図った、計画的かつ段階的な土地利用を検討していきます。今後、町において「土地利用の構想案」を作成した後、土地所有者等の皆さまとの意見交換等を実施させていただき、ご意見を踏まえながら「構想」として取りまとめていきたいと考えております。

(1) 営農継続への配慮について

北部地区には営農を継続している方や、今後も農地として維持・活用していきたいと考えている方もいることから、町としてはそのご意向も尊重し、都市的土地利用と自然的土地利用のメリハリをつけることにより、営農を継続しやすい環境の確保に配慮していきます。一方で、後継者の状況や将来的な営農意向は土地所有者等によって異なるため、農地保全のみを前提とするのではなく、新たな担い手への農地利用集積・集約、地域農業の維持・活性化などについて、関係機関とも連携しながら検討します。

(2) 計画的な土地利用について

まちづくりに対して、地域活性化や土地の有効活用に期待するご意見がある一方、営農環境、交通、生活環境など周辺環境への影響を懸念するご意見もありました。そのため、町としては、個別の土地利用転換ではなく、道路、排水・雨水対策、緑地・景観、周辺の住環境及び公共施設等を総合的に考慮した、計画的なまちづくりを目指します。

(3) 市街化区域への編入に関する考え方について

市街化区域への編入については、土地所有者等によって様々な考え方があることを踏まえ、町としては、市街化区域への編入そのものを目的とするのではなく、北部地区の将来像を実現するための手法の一つとして捉えます。なお、市街化区域への編入を検討する場合には、土地利用の必要性や妥当性に加え、道路・排水等の基盤整備、周辺地域への影響、事業の実現性、関係機関との協議及び土地所有者等との調整など、満たすべき条件があることから、これらを十分に整理する必要があります。

そのため、現時点では意向調査の結果を踏まえつつ、まずは北部地区にふさわしい土地利用の構想案を検討し、その内容や実現に向けた条件を明らかにした上で、市街化区域への編入を含む、具体的な実現手法について整理します。

(4) 今後の進め方について

今回の意向調査の結果を、北部地区に関する土地利用の構想案を作成するための基礎資料として活用させていただきます。

今後は構想案が一定程度整理できた段階で、土地所有者等の皆さまに対して、内容や想定される土地利用、営農への配慮、事業化にあたっての課題などを分かりやすくお示しし、説明会や意見交換の機会を設けさせていただきます。また、構想案の内容については、地域の皆さまからのご意見を踏まえ、必要に応じて追加の意向確認や個別相談等を行いながら、実現性のある土地利用の検討を進めていきます。